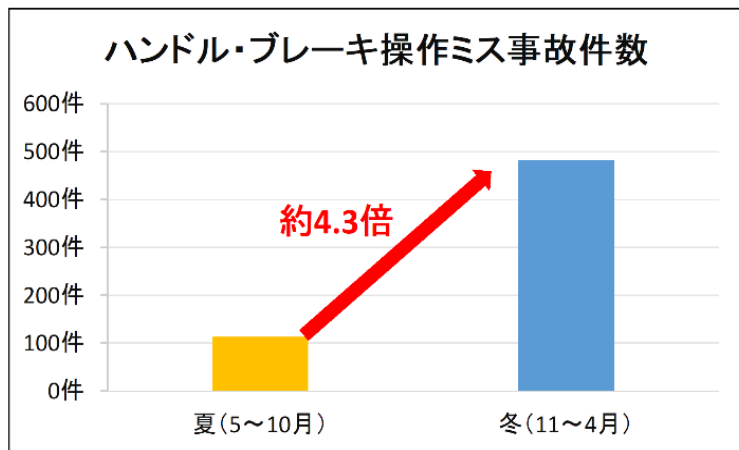


(1)交通事故状況



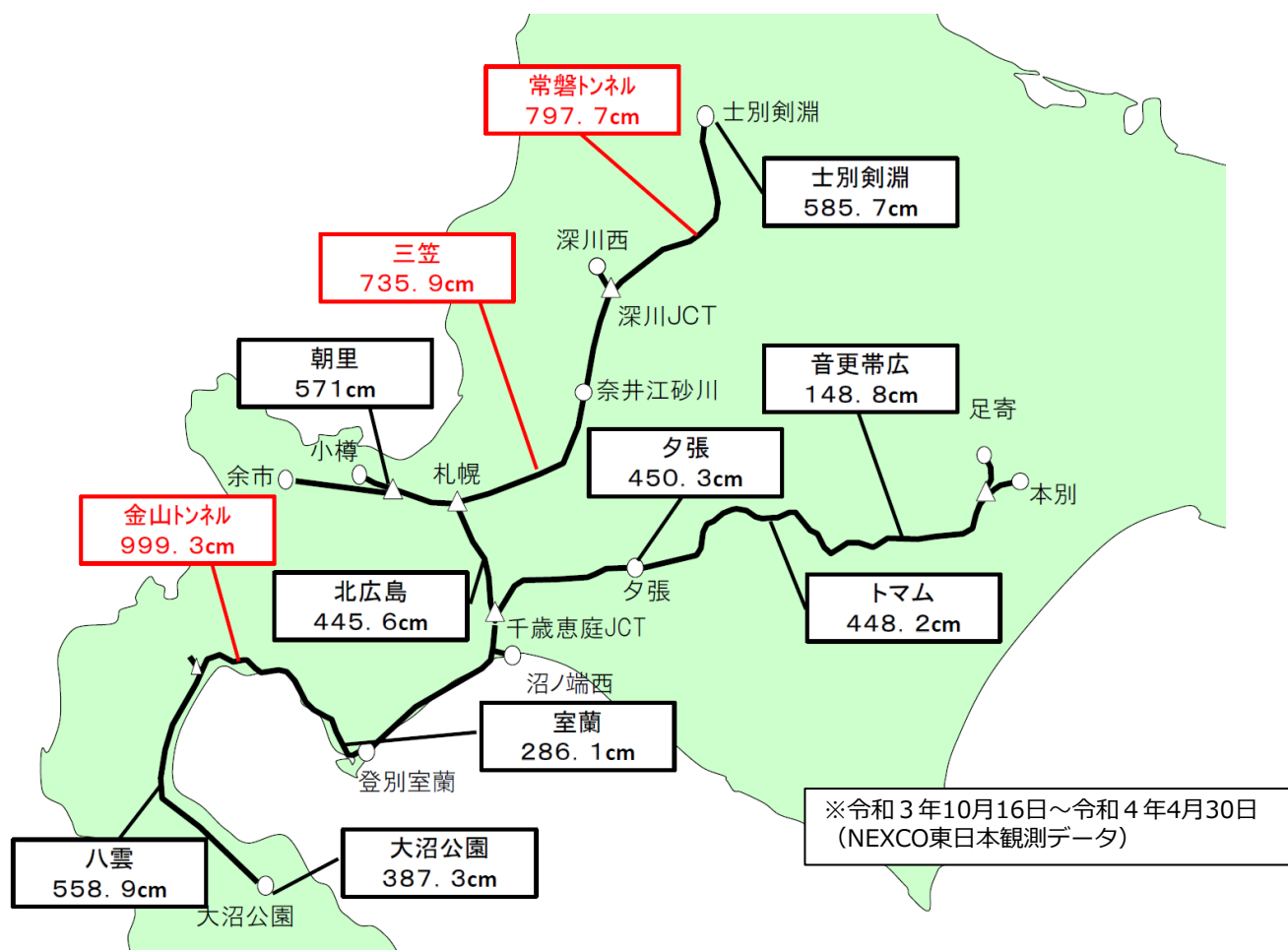
※対象期間：令和3年5月～令和4年4月、事故件数：当社調べ

冬は夏に比べて、その路面状況からハンドル・ブレーキ操作ミスによる事故が約4.3倍に増加しています。

夏と同じ感覚でのスピード・ハンドリング・ブレーキの操作は非常に危険ですので、細心の注意を払い走行をお願いします。

また、冬用タイヤ装着など早めの冬装備をお願いします。

(2)降雪状況（累計降雪量）



① 昨シーズンの北海道内の高速道路の平均累計降雪量は、約435.9cmでした。また、特に降雪量が多かった地点は、下記のとおりです。

- 1位 金山トンネル (道央道 豊浦IC～黒松内JCT) 999.3cm
- 2位 常磐トンネル (道央道 深川IC～旭川鷹栖IC) 797.7cm
- 3位 三笠インターチェンジ (道央道) 735.9cm

② 昨シーズンの雪氷作業にあたった作業車の総走行距離は、約26.6万km (地球約6.6周分) でした。

NEXCO東日本は、お客さまの安全を守るため、24時間体制で除雪作業に取り組んでいます。

